



水と流域・地球市民対話プロジェクトは、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

大阪・関西万博 参加型プログラム
「TEAM EXPO 2025」登録

いのちをつなぐ水と流域 地球市民対話プロジェクト

地域対話フォーラム 2023 in Aichi

サステナビリティの根源は「水」。

本プロジェクトではフォーラムを連続開催。森里川海のいのちをつなぐ流域の中での諸課題をあきらかにして、解決策を考え、SDGsの推進手法を構築。大阪・関西万博で世界に発信することにより地球市民の対話を促進。



中村 利雄 企画委員会委員
(イベント学会会長 / 愛・地球博事務総長)



松浦 晃一郎 アドバイザー
(第8代ユネスコ事務局長)

2023
2/23 木・祝
10:00~17:00

参加無料
[要申込]

参加者に
オリジナル
ピンバッジ進呈
限定100名様



《会場》

愛・地球博記念公園 地球市民交流センター
(愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1)
最寄り駅: 愛・地球博記念公園駅(リニモ)

プログラム

第1部
10:00 開会挨拶
10:30 活動発表

50余りの団体が4つの分科会で「水と環境」「水と生業」「水と文化」「SDGsのパートナーシップ」をテーマに活動を発表します

12:00 休憩
第2部
13:00 第2部開会挨拶
13:20 基調講演
14:00 パネルディスカッション
15:10 ポスターコアタイム

第3部
15:40 全体討論、活動方針
16:55 閉会挨拶

17:00 より第4部食のセッション開催

※第4部参加には実費500円が必要となります

基調講演

「流域で考えるいのちの物語」

【講師】名古屋大学大学院環境学研究科 教授 高野雅夫



パネルディスカッション

「2025年に向けて『水と流域』で私たちは何をつなぐか」

【パネリスト】

名古屋工業大学都市基盤計画分野研究室 教授 秀島栄三

ジオリブ研究所 所長、神戸大学 客員教授・名誉教授 巽好幸

アジア太平洋無形文化遺産研究センター(IRCI) 所長 岩本渉

HI合同会社 代表、青年版ダボス会議 One Young World 日本代表 平原依文

【コーディネーター】

中部大学国際ESD・SDGsセンター 准教授 古澤礼太



全体討論

2025年大阪・関西万博に向けたロードマップについて、参加者全体で話し合い、Aichi活動方針2023(仮称)として結びます

申込方法 / 締切



こちらより
サイト内の
申込フォームへ

主催: 「いのちをつなぐ水と流域・地球市民対話プロジェクト」推進委員会
共催: イベント学会、地球産業文化研究所(GISPRI)、中部ESD拠点協議会、中部大学国際ESD・SDGsセンター

《お問合せ先》 水と流域・地球市民対話推進事務局 (中部ESD拠点事務局内)
Tel: 0568-51-4485 E-Mail: office@chubu-esd.net
Web-Site: www.chubu-esd.net

申込締切: 2/21(火)